

庄原実業高校生が生産した和牛（比婆牛） LECTで販売決定！

庄原実業高校生物生産学科の生徒が丹精込めて育てた和牛「比婆牛」を、令和8年10月17日（土）に「LECT」にて販売いたします。これは、株式会社イズミ（本社：広島市、代表取締役社長：町田 繁樹）が地産地消推進の一環として、本校とタイアップして取り組んでくださっている企画です。雌牛ならではの溶けるような口どけと、きめ細やかで柔らかな肉質が特徴の比婆牛を、ぜひお買い求めください。



1 日 時 令和8年10月17日（土）

11時00分～13時00分：生徒によるPR活動及び販売

※上記時間帯には、試食も実施します。

※商品は終日販売予定です（なくなり次第終了）。

2 場 所 LECT 広島市西区扇二丁目1番45号 電話082-270-0051

3 内 容 私たちは地域の生産者の方々から技術を学び、地域のブランド牛である比婆牛の魅力を多くの方々へ伝える活動に取り組んでいます。

「LECT」では7月に続き、今年度2回目の販売実習です。前回は大変好評で、多くのお客様に御購入いただきました。

この度は、去勢牛（雄牛）よりも肥育が難しいとされている「雌牛」の肥育に挑戦しました。「雌牛」は、去勢牛に比べて皮下脂肪が付きやすく、体格が大きくなりにくいなど、効率よく太らせるのに高い技術が必要です。そこで私たちは、牛の体重の推移や発育状況を細かく管理し、大切に育て上げました。雌牛だからこそ味わえる「とろけるような口どけ」と「きめ細やかな肉質」を実現し、比婆牛の更なる美味しさの可能性を追求した自信作です。ぜひ御賞味ください。